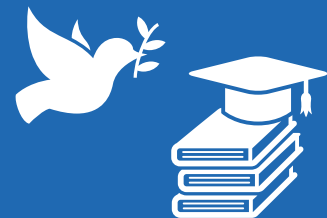


# ルワンダ平和アカデミーの 能力強化



日本補正予算：2020年4月～2021年3月  
予算：日本(29万6,000米ドル)、UNDP (3万米ドル)  
主なパートナー：防衛省およびルワンダ平和アカデミー (RPA)

## 目的

このプロジェクトは、ルワンダ平和アカデミーの訓練、研究および財務的サステナビリティに関する能力を改善し、同校が域内で卓越した平和維持活動に関する訓練拠点となりうる能力を強化することを目的としています。

このプロジェクトでは、ルワンダ平和アカデミーが平和構築のほか、紛争の予防と管理の分野でも高い水準の訓練を提供できるよう、研究上、そして財政上の能力を強化します。

## プロジェクトの成果

- 成果1：域内と国内の平和維持活動能力を強化すること
- 成果2：ルワンダ平和アカデミーの研究能力と資金調達力を強化すること

## SDGs への貢献

このプロジェクトは、SDGsの目標5および16に貢献します。



From  
the People of Japan

## 開発課題

ルワンダ平和アカデミー (RPA) は、平和維持の訓練と研究に携わる地域機関です。ルワンダ平和アカデミーは、平和維持と平和構築の実際の要素を重視し、実際の平和維持活動に基づく状況と仮想のシナリオを用いた訓練を実施する必要性を念頭に置き、また、ルワンダが地域的・国際的平和維持に積極的かつ顕著な貢献を行っているということが考慮され、同国に設置されました。ルワンダは、アフリカで第2位、世界的に見ても第4位の国連PKOへの兵員・警察官の提供国となっています。ルワンダ平和アカデミーは、主として東アフリカ待機軍 (EASF) 構成国出身の兵員、警察官および文民要員を対象に、アフリカの現在と将来にわたる複雑な平和と安全の課題に対処するために必要な能力を身に着ける訓練を実施していますこうした活動を通じて、RPAはEASF、またアフリカ待機軍 (ASF) 全体の効果的な運営に寄与しています。特にRPAは、各国、サブ地域および地域全体の紛争予防、管理、解決および平和構築能力の強化に貢献しています。RPAはルワンダで兵員、警察官、民間人の訓練を行う唯一の平和維持訓練センターです。